

# よこすか

**Yokosuka  
YPTA**

編集・発行  
横須賀市PTA協議会

## PTAは有料会員サービスではありません ～加入 非加入に関わらず全ての子どもたちに平等な活動を～



横須賀市PTA協議会  
令和4年度 会長 櫻井聰  
(大楠中学校PTA)

### ●コロナ禍からのPTA再起動問題

コロナ禍も早3年。

PTAでのこの2年間のブランクは相当厳しいもので、役員が決まらない、引き継ぎがうまくいかない、何をしていいか分からず、そんな相談をたくさんいただいている。僕はこれらを「PTA再起動問題」と呼んでいます。

横須賀市PTA協議会では、今年度、単位PTAの再起動問題を重点的にサポートしようと考えています。

サポート制を取り入れた負担の少ないPTAのあり方など、PTAの運営事例の紹介や、PTAのイベントや活動事例の紹介などをHPなどで紹介していきます。

さらに、新任会長研修会や全市PTA会長会議などでもサポートしていきます。加えて、うまく引き継げていないケースもある、任意加入制へのサポートも行っています。

### ●PTAは今、何をすればいいのか

この2年間に卒業生に手渡された卒業アルバム。よく聞こえてきたのは「写真が足りない」でした。学校生活の最大の思い出である修学旅行が中止になったり、子どもたちが楽しみにしていた活動やイベントが縮小、中止になったり、練習をしてきた部活動の試合や発表ができなかったり、このコロナ禍で最も大きな影響を受けたのは子どもたちなのかもしれません。

PTAは今までと同様に子どもたちが安心、安全に楽しく明るい学校生活を送れる環境を整える活動をするのはもちろんですが、今、PTAがすべきことは子どもたちの記憶に残る活動をする、ということも重要なのだと思います。

学校から花火を上げる、ZOOMを使ったクラス対抗クイズ大会、ペットボトルを使ったイルミネーションツリー制作、町自慢フォトコンテストなど、たくさんの事例やアイデアが寄せられています。

一番大切なのは、PTAである大人自身が楽しむことです。大人が楽しんで活動している姿は、子どもたちにとっても楽しいものです。

再起動問題などでネガティブになりがちなPTA活動ですが、どうせやるからには徹底的に楽しんで「楽しい一年だったな」と大人にとっても記憶に残るPTA活動にしていきましょう。

### 定期総会

■令和4年5月14日(土) 15時～16時 生涯学習センター(まなびかん)大学習室  
議決総数210名に対し、出席者76名、委任状提出105名、合計181名。  
すべての議案について、可決されました。



### 新任会長研修会

■令和4年5月14日(土) 14時～15時 生涯学習センター(まなびかん)大学習室  
新会長と、今年度より副会長も参加可とし、33名の出席がありました。「任意加入時代のPTAの在り方」「PTAやりがちだけどやってはいけないこと」「ロードマップ」などについて、横須賀市PTA協議会 櫻井会長(大楠中)、石井さん(鶴久保小)、強力さん(追浜中)より説明がありました。

神奈川県PTA協議会 広報紙コンクール 桜小学校PTA「最優秀賞」受賞!



最優秀賞

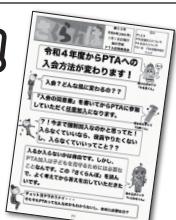


★桜小学校PTA「さくらんぼ」

奨励賞



★鴨居小学校PTA「山びこ」 ★田浦小学校PTA「しろんだ」  
★鴨居中学校保護者と先生の会「道」



# 令和4年度 横須賀市PTA協議会主催 講演会・講習会 報告 ~PTAは、家庭教育の場であり、保護者の勉強の場でもあります。市PTAでは年に数回、会員の方を対象に講演会、講習会を開催しています~

## 中学校教育教材が変わった！これからの食育について

### 家庭教育 講演会

令和4年6月9日(木) 10時～11時半 オンライン配信 参加者14名  
講師：神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 教授 鈴木 志保子先生



県立保健福祉大学 鈴木 志保子先生

トップアスリートからジュニアアスリートまで様々な現場で栄養サポートや指導を行っておられる鈴木先生のお話は、子育て世代の私たちが子どもの成長を手助けするために役立つお話がたくさん伺えました。

●栄養教育について：横須賀市には栄養教諭という教諭が12人ほどいらっしゃるそうで、学校給食の献立を作成するほか、食育の授業も行っているそうです。食育の実例として、日本全体に広がる「昆布ロード」を利用し、各地の栄養教諭の連携のもと北海道と沖縄の小学校を結び、子どもがオンラインで交流しながら昆布はどういう形で収穫されるのか、地域によってどのような食べ方をされているのかなど食文化や食材の背景などを知る食育の授業が実施され、遠く離れた地域を結んでの授業が行われているそうです。食育を通して、相互理解への足掛かりとなりました。

●食品の安全や衛生について：現在、子どもたちを取り巻く環境はほとんどの食品へ加工や保存を目的として食品添加物の使用が当たり前となっており、腐っていたりカビが生えている食品に触れる機会が少ないと、異常な状態に気が付くことができない子どもも多くいるそうです。日本においての食品添加物の基準は非常に厳しい制限が設けられており、一過性に大量消費をしない限り人体への影響は少ないのですが、今後、食品添加物とどのように付き合っていくのかが重要な課題のひとつとなっています。

●食事の重要性：必要な栄養素を必要な分だけ効率よく摂取する方法論のひとつとしてバランスよく食べることが求められます。しかし、ただ食事を摂るのではなく、美味しい・幸せだと感じながら摂取することにより、副交感神経が活発になり必要な栄養素を効率的に消化吸収することができるそうです。

現在の子どもたちを取り巻く情勢は、親世代のものとは異なっています。食育授業を通じて子どもたちが正しい知識を学び、家庭でサポートできる環境を整えることが重要と感じました。



鈴木先生が理事長を務めている（一社）日本スポーツ栄養協会のホームページ「スポーツ栄養web」の紹介です。子どものことだけでなく、家族みんなの健康に役立つ記事が載っています。

## SNS・ネット・ゲームの依存と安全な使い方講習会

### インターネット 講習会

令和4年6月11日(土) 15時～17時 生涯学習センター（まなびかん）大学習室 参加者7名  
神奈川県警察本部 生活安全部 サイバー犯罪捜査課 情報セキュリティアドバイザー 那野 智喜 様  
講師：横須賀市PTA協議会 ケータイ・ネット安全委員会 委員長 中里 崇彦



神奈川県警 情報セキュリティアドバイザー  
那野 智喜 様



市PTA ケータイネット安全委員長  
中里 崇彦

市PTAでは、保護者が講師となって、児童・生徒や保護者に対して、スマホやインターネットに関する講習活動を行っています。本講習会では、講師募集の目的と興味のある保護者への啓蒙活動として開催しました。

内容は『保護者向けSNS・ネットの安全な使い方』『ゲーム・ネット依存』『生徒・児童向けSNS・ネットの安全な使い方とリテラシー』などで、児童・生徒向けの講習と保護者向けの講習の2本立てで行いました。

また、神奈川県警察本部の那野様からは、「保護者が子ども達にスマホを使わせる際に起きる危険(コミュニケーション上の問題 / 見知らぬ者との接触 / 情報発信に関する問題)」『保護者が子ども達のためにできること(ペアレンタルコントロールが必要)』などを教えていただきました。

## 学校法人 三浦学苑 三浦学苑高等学校

個性と自主性を持った国際人の育成を目指します

### 学校 説明会

10/22 (土) 文化祭と同時開催  
11/5 (土) 午前、午後の2回実施  
11/19 (土)



▲予約はこちら

■工業技術科説明会 (体験あり)  
9/24 (土)、10/29 (土) 午後とも、午前開催

■特進・IB公開授業  
9/24 (土)、10/29 (土) 午後とも、午前開催

■入試相談会  
11/26 (土)、12/3 (土) 午後とも、午前開催

■平日相談会  
12/6 (火)～12/9 (金) 全日程、午後開催



〒238-0031 横須賀市衣笠栄町3-80 ☎046-852-0284 <https://miura.ed.jp>

## 横須賀市教育委員会 食育講座「給食から学ぶ子どもたちの食育」

(横須賀市学校給食センター見学・試食付) 兼 横須賀市PTA協議会 新年度研修会

6月～7月に、横須賀市学校給食センターにて教育委員会の食育講座(兼市PTA新年度研修会)が計5回行われ、計73人の保護者が参加しました。

令和3年9月より始まった市内中学校の給食提供はもうすぐ1年を迎えます。講座の冒頭、最新鋭の設備と、効率的な動線により、徹底的な衛生管理や温度管理を行なった上で毎日約1万食の給食を提供しているなどが紹介され、実際の調理風景も見学できました。

講義では、教育委員会の管理栄養士から、学校給食の提供栄養量や摂取状況、家庭での食事量やバランスのよい組み合わせについて。栄養教諭からは、学校給食は教育であり、給食は大切な教材であること、小学校から中学校までの9年間で、「食」に関する力と「食」を選択する力を習得できるよう取り組んでいることについて話がありました。

講義の後は、学校と同じ配膳器具や食器を使った配膳体験と給食の試食があり、参加者も「給食当番」になりました。

日々、成長期の子どもたちが心も体も健やかに成長できるよう、給食を提供していただけることは保護者として本当にありがたいと感じました。本講座は来年度も企画されるようなので、興味を持った方は、各校PTAから案内や市PTA HPをご確認ください。



7月12日のメニューは、麦ごはん、沢煮わん、じゃがバター、ほけのたれカツ、牛乳と、パラソルの取れた和食でした。

## わたしのまちでいきる～地域で障害のある子もない子も共に育ち生きていくために～

### 人権講演会

令和4年7月14日(木) 10時～12時 生涯学習センター（まなびかん）大学習室 出席者8名  
講師：一般社団法人 sukasaka-ippo 代表理事 五本木 愛さん



明るくパワフルな五本木 愛さん

お子さんが6人いる五本木さん、末っ子の麗(うらら)ちゃんがアンジェルマン症候群という染色体異常の先天性疾患を持って生まれたそうです。麗ちゃんの障害がわかった時のショックを乗り越え、その後 sukasaka-ippo を立ち上げ、現在の事業展開をするまでの経緯、そして何より「わたしの街で子どもも生きていくために必要なことは自分たちで作っていく!」という決意のお話をいただきました。

- ・障害児を持つ親の現実の厳しさ、情報の少なさ、育てにくさを痛切に感じ、麗ちゃんが通う園のお母さんたちと、障害をもつ子どもを育てている全ての家庭に情報を届けられるように sukasaka-ippo のホームページを立ち上げた。
- ・子ども達の成長と共に増えしていく足りないものは、自分たちで創えていけば良いということで、法人化をして事業として活動していくことにした。
- ・相模原障害者施設殺傷事件を機に、障害を持つ人の周りには、障害を理解してくれる人を増やしていく必要があると気がつき、そのためインクルーシブ学童を立ち上げた。
- ・障害が重くてもこちらが言っていることは聞いている。障害を持つ子は、喜怒哀楽を表に出すことができないだけ。伝わっていないということはない。

など、ここには書き切れませんが、心に響くエピソードをとても前向きに明るくお話をいただきました。その中でも特に印象的だったのは「どうか障害を自分の生活の外の全く関係の無いことではなく、我が事として捉えて欲しい」という言葉でした。

最後はフリートークの時間を設けて、参加者とざっくばらんにお話をされました。来年は麗ちゃんも中学校に入学で、「中学校も変えていきます！」の力強い言葉と、今後も障害あるなし関係なく、自分たちらしく生きていくように課題を解決していくこと強い言葉をいただき、あっという間の2時間が終りました。

## 『なりたい自分』に全力でサポート!!



詳細はHPで！

学校説明会 10月15日(土) [中・高]  
10月29日(土) [高校]  
11月12日(土) [中学]

個別相談会 12月10日(土) [中・高]

入試説明会 11月12日(土) [高校]  
11月26日(土) [高校]  
12月3日(土) [中・高]  
1月14日(土) [中学]

## 緑ヶ丘女子 中学校 高等学校

TEL 046-822-1651 <https://www.midorigaoka.ed.jp/>



# 将来のPTAの在り方を考える＆PTA再起動問題・イベント問題～全市PTA会長会議 開催～

令和4年7月16日(土)18時～20時30分 生涯学習センター(まなびかん)2F市民ホールにて、市立小・中・特別支援学校のPTA会長33人が出席し、2部構成のディスカッション形式で開催されました。

第1部では、「将来のPTAの在り方」について意見交換を行いました。特に、市P協の会費のうち県P会費が約42%と占める割合が多いことから、県P、日Pへの継続加入についてメインに話し合いました。様々な視点から意見交換を行いましたが、最終的には、脱退ありきではなく、子どもたちにとって最善の方向で考えていく、という方向性で今後も意見交換を行っていくことになりました。

第2部では、「PTA再起動問題とPTAイベント」について意見交換を行いました。まず、コロナ禍により2年以上も思うように活動ができないかったため、引継ぎがなかなかできていない、役員や委員長がなかなか決まらないなどの問題点を全員で共有しました。その後、PTAの透明化が必要、OB・OGの方をオブザーバーに入れて活動など、皆が抱えている問題点を少しでも解決できるよう意見交換を行いました。

さらに、今後少しでも活発に活動ができるよう、皆さんが知恵を絞って開催できたイベントや企画などの事例を話し合いました。親と子の工作教室を行った、学校の階段にアート絵を描いた、入学式の日に花火を打ち上げたなど、まずは屋外でのイベントを少しずつ行えるように工夫をしあっている、などの情報交換を行いました。

今年度は、久しぶりのグループディスカッション形式での会議となりましたが、とてもよい会議に参加できたなど、参加した皆さんにとって手応えのある会議になったようです。最後に櫻井会長からも、今後は情報交換が行える機会を多く作っていきたいと総括があり閉会となりました。



熱のこもった議論が展開された会場

## 横須賀市PTA協議会 ホームページの ご紹介

市P協ホームページのメインは単位PTA向けの情報になりますが、講演会や研修会の開催情報など、個人の皆様にも役立つ情報も発信しています。ぜひご覧ください。

### 横須賀市PTA協議会 事務局

〒238-0006 横須賀市日の出町3-19-16 横須賀三浦教育会館内5F

TEL:046-824-1478 FAX:046-824-1480 E-mail:office@pta-yokosuka.jp URL:https://pta-yokosuka.com/

市P協  
ホームページは  
こちらから▶



■発行責任者 横須賀市PTA協議会 会長 櫻井 聰

■編集者 横須賀市PTA協議会 広報委員会

●委員長:五本木 愛(久里浜小) ●副委員長:望月 敏幸(逸見小) ●委員:田中 由里香(鷹取中)、鳥居 豊(沢山小)、阪本 修恵(田戸小)、高橋 晶子(衣笠小)、反田 由季(山崎小)、土谷 希望(高坂小)、樋ノ口 正裕(久里浜中)、松元 美苗(富士見小)、石渡 力(粟田小)



### 【高等学校】 \*すべて要Web予約

月曜学校説明会 10:00～11:30  
※開催日等の詳細はHPでご確認ください。

オープンデー 11/ 3(木・祝) 10:00～11:30／  
13:30～15:00

入試説明会 11/23(水・祝) 10:00～11:30／  
12/ 3(土) 13:30～15:00

直前入試相談会 12/ 5(月)～7(水)  
【説明会・校内見学】 14:30～15:20  
【個別相談】 15:30～17:00

### 【中学校】 \*すべて要Web予約

水曜ミニ説明会 毎週水曜日 10:00～11:30 ※詳細はHP

学校説明会 11/12(土) 9:00～12:00※

※11/12・1/14は  
入試問題体験会を  
並行開催 12/10(土) 10:00～11:30  
1/14(土) 9:00～12:00※

### 【小学校】

小学校の2023年度入学・編入につけては、お問い合わせください。

中高とも、状況により変更の可能性があります。

HPで最新情報をご確認ください。

## 横須賀学院 小学校・中学校・高等学校

〒238-8511 横須賀市稻岡町82 ☎ 046-822-3218 https://www.yokosukagakuin.ac.jp

京急 横須賀中央駅より徒歩10分 JR 横須賀駅よりバス5分・徒歩5分、または、横須賀駅より徒歩18分

## 学校説明会 要予約 10:00～12:00

第1回 10月22日(土) 第2回 11月 5日(土)  
第3回 11月19日(土) 第4回 11月26日(土)  
第5回 12月 3日(土)



学校法人 湘南学院

湘南学院高等学校

〒239-0835 横須賀市佐原2丁目2番地20号 Tel.(046)833-3433(代表)  
http://www.shonangakuin.ed.jp Fax.(046)833-1177

※予定を変更する場合があります。  
詳細は本校ホームページでご確認ください。

